2019年度
上期決算説明会資料

2019年8月23日

株式会社オークネット

目次

1．　2019年度上期実績　P. 2

2．　2019年度通期業績予想　P. 5

3．　セグメント状況　P. 7

4．　参考資料　P.30

© 2019 AUCNET INC.

1.　2019年度上期実績

連結業績サマリー

AUCNET

（単位：百万円）

	2018年度上期	2019年度上期	
	実績	実績	前年同期比
売上高	10,033	**9,960**	△0.7%
営業利益	1,796	**1,331**	△25.9%
営業利益率	17.9%	**13.4%**	△4.5pt
経常利益	1,843	**1,320**	△28.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	957	**659**	△31.1%
１株当たり四半期純利益	34円85銭	**23円97銭**	△10円88銭
１株当たり配当金	13円00銭	**13円00銭**	-
配当性向	37.3%	**54.2%**	+16.9pt

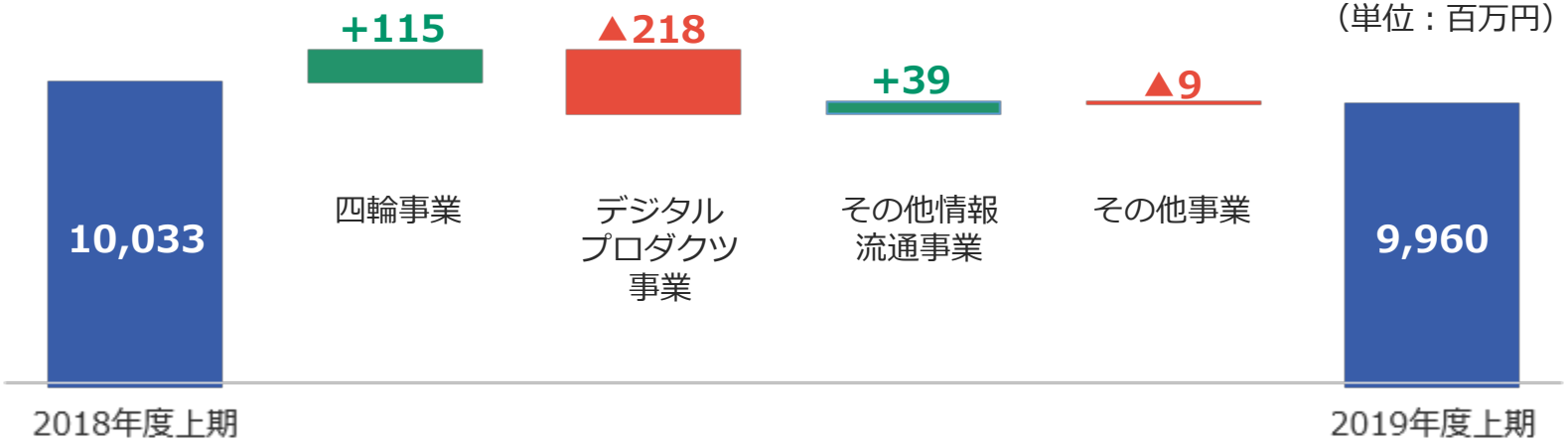
※ 金額は表示単位未満の端数は切捨てて表示し、比率（%）は小数点第2位を四捨五入のうえ記載しております。

© 2019 AUCNET INC.

セグメント別増減分析

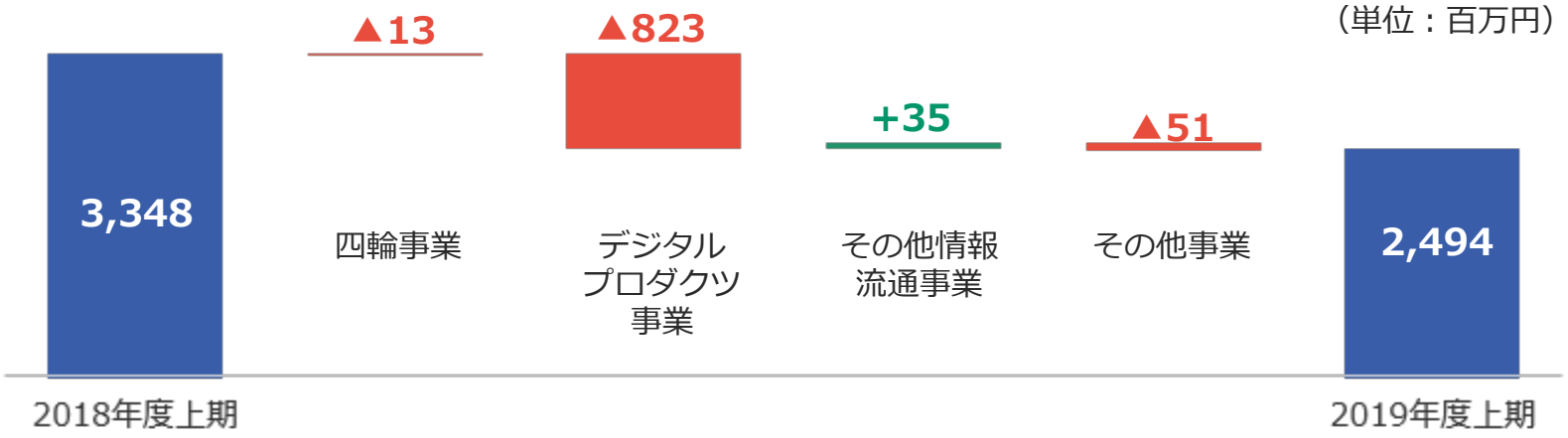
売上高

（単位：百万円）



セグメント利益

（単位：百万円）



※ 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を除く数値を記載しております。

© 2019 AUCNET INC.

２．　２０１９年度通期業績予想

通期連結業績予想 (期初予想から変更なし)

AUCNET

（単位：百万円）

	2018年度通期	2019年度通期	
	実績	予想	前年同期比
売上高	19,492	**20,624**	+5.8%
営業利益	3,219	**3,512**	+9.1%
営業利益率	16.5%	**17.0%**	+0.5pt
経常利益	3,308	**3,679**	+11.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,707	**2,157**	+26.3%
１株当たり当期純利益	62円19銭	**78円42銭**	＋16円23銭
１株当たり配当金	26円00銭	**26円00銭**	-
配当性向	41.8%	**33.2%**	△8.7pt

※ 金額は表示単位未満の端数は切捨てて表示し、比率（%）は小数点第2位を四捨五入のうえ記載しております。

© 2019 AUCNET INC.

３．　セグメント状況

四輪事業
デジタルプロダクツ事業
その他情報流通事業

３．　セグメント状況

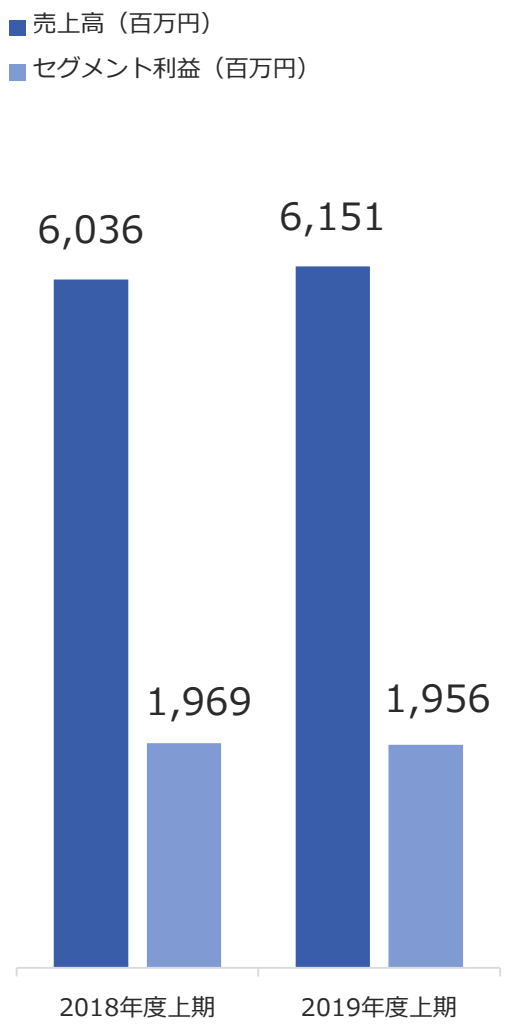
四輪事業

デジタルプロダクツ事業

その他情報流通事業

四輪事業　上期実績

■前年同期比　増収減益



中古車オークション

- 営業施策により出品台数は増加するも、成約率の高い輸入車ディーラーからの出品が減少し、成約台数が減少

共有在庫市場

- ディーラー系・レンタリース系のグループ間での取引台数が増加したため、成約台数が増加

ライブ中継オークション

- 各種施策は奏功するも、大手現車会場との提携終了の影響により、落札台数が減少

落札代行サービス（アイオーク）

- ライブ中継オークション同様、大手現車会場との提携終了の影響により、落札台数が減少

車両検査サービス（AIS）

- 消費者向け車両検査が好調に推移し、検査台数が増加

※ 売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を除く数値を記載しております。

© 2019 AUCNET INC.

四輪事業　上期実績KPI

		2019年度上期	
		実績	前年同期比
四輪事業合計	総成約・落札台数	217,993台	△4.0%
	落札シェア※1	8.6%	△0.5pt
	総会員数	14,117	△2.0%
中古車オークション	総出品台数	31,899台	**+3.1%**
	成約台数	8,918台	△6.7%
	成約率※2	29.9%	△3.2pt
共有在庫市場	成約台数	7,048台	**+15.1%**
ライブ中継オークション	中継台数	2,281,243台	△6.6%
	落札台数	149,423台	△4.9%
落札代行サービス（アイオーク）	落札台数	52,604台	△2.9%
車両検査サービス（AIS）	総検査台数※3	497,744台	**+12.4%**

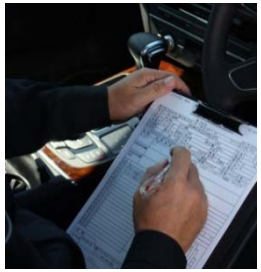
※1 当社総成約・落札台数実績合計（中古車オークション・共有在庫市場・ライブ中継オークション・落札代行サービスの成約・落札台数合計）を全国オークション会場成約台数実績合計2,528,937台（『ユーストカー総合版+輸出相場版』より）で除して算出しております。
※2 成約台数を総出品台数の中から実際にオークションに出品された純出品台数で除して算出しております。
※3 中古バイク検査を含みます。

© 2019 AUCNET INC.

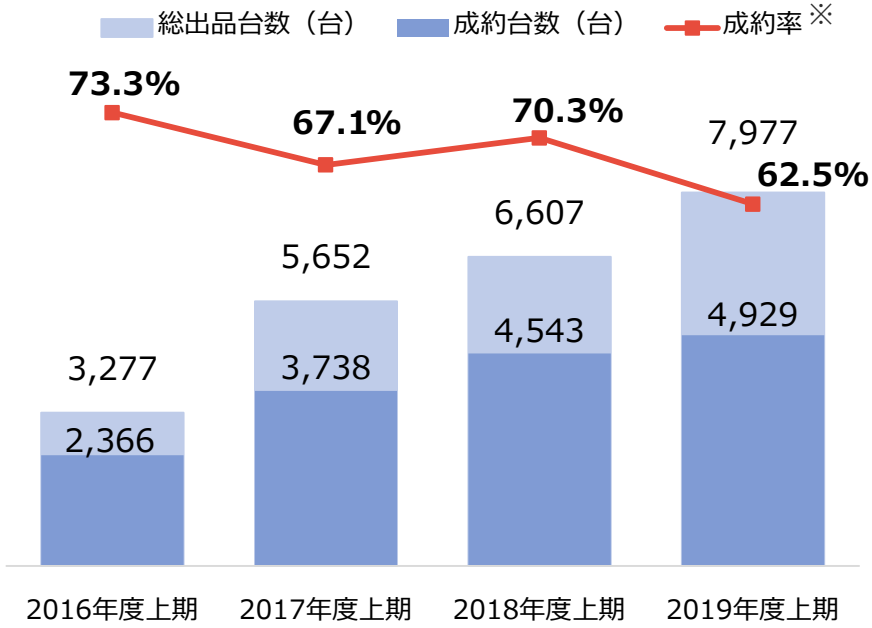
■「バリューアップセンター」の活用促進

バリューアップセンターとは

- 大手会員様の下取り車両を中心に、検査・加修・室内外クリーニング等を行い、オークション出品（換金）までをノンストップで行えるサービスを提供
- バリューアップセンターは全国に７か所
- 新たに愛媛、長野、苫小牧、青梅の４か所のヤードと提携し、ロジスティクスを強化



バリューアップセンターの流通台数の推移



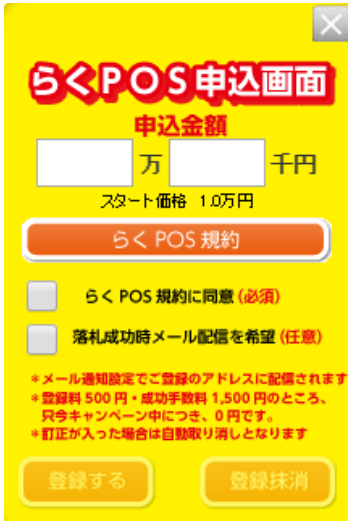
※ 成約台数を総出品台数の中から実際にオークションに出品された純出品台数で除して算出しております。

- **提携ヤードを増やしロジスティクスを強化、バリューアップセンターを活用促進**
- **会員様の負担を軽減し、加修等による出品車両の価値を高めるＢＰＯサービスにより、成約台数を拡大**

© 2019 AUCNET INC.

■「らくPOS」の利用促進

らくPOS とは



ライブ中継オークションで提供している自動応札システム

- 利用者の購入希望額に応じて、自動でランダムに応札
- サービスの利用範囲を、提携する全75会場と全ライブ会員へ拡大

今後の施策	• 10月より、買い逃しを減らすための新機能を追加予定 （高い落札率を可能とし、サービス向上を追求）

● **らくPOSの利用促進を通じ、ライブ中継オークションを活性化、流通量を拡大**

© 2019 AUCNET INC.

■「サテロクプレミアム」の利用拡大

サテロクプレミアム とは

中古車の在庫登録や買取査定支援を行うアプリケーション

- AISの蓄積データを活かした、中古車に応じた修復歴の傾向等を表示するサポート機能の追加や画像加工機能の改善等、機能拡充を実施

今後の施策	
	• サテロクプレミアムを用いた査定情報のみによる「さきどり査定ダイレクト」等の新たなサービスを通じ、中古車流通を促進

● **会員様の声を反映したアプリケーションのバージョンアップとサービスの拡充を繰り返すことで、会員様の利便性を追求し、新たな流通を創造**

© 2019 AUCNET INC.

３．　セグメント状況

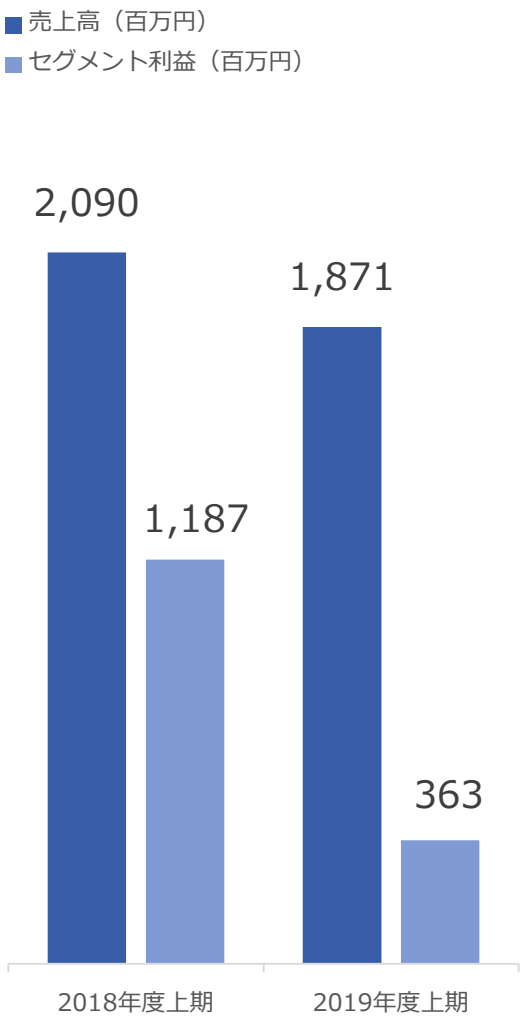
四輪事業

デジタルプロダクツ事業

その他情報流通事業

デジタルプロダクツ事業　上期実績

■前年同期比　減収減益



国内事業

- 新型スマートフォンの販売不振が続き、流通台数が減少している中、４月から主要取引先との業務受託範囲を拡大、契約内容を大幅に変更し、流通台数の安定・増加を図る
- PCは、Windows 7サポート終了に伴う買い替え需要により流通台数が順調に推移

海外事業

- 米国におけるスマートフォンの流通をスタート
- 米国事業拠点の稼働準備費用等、営業費用が増加

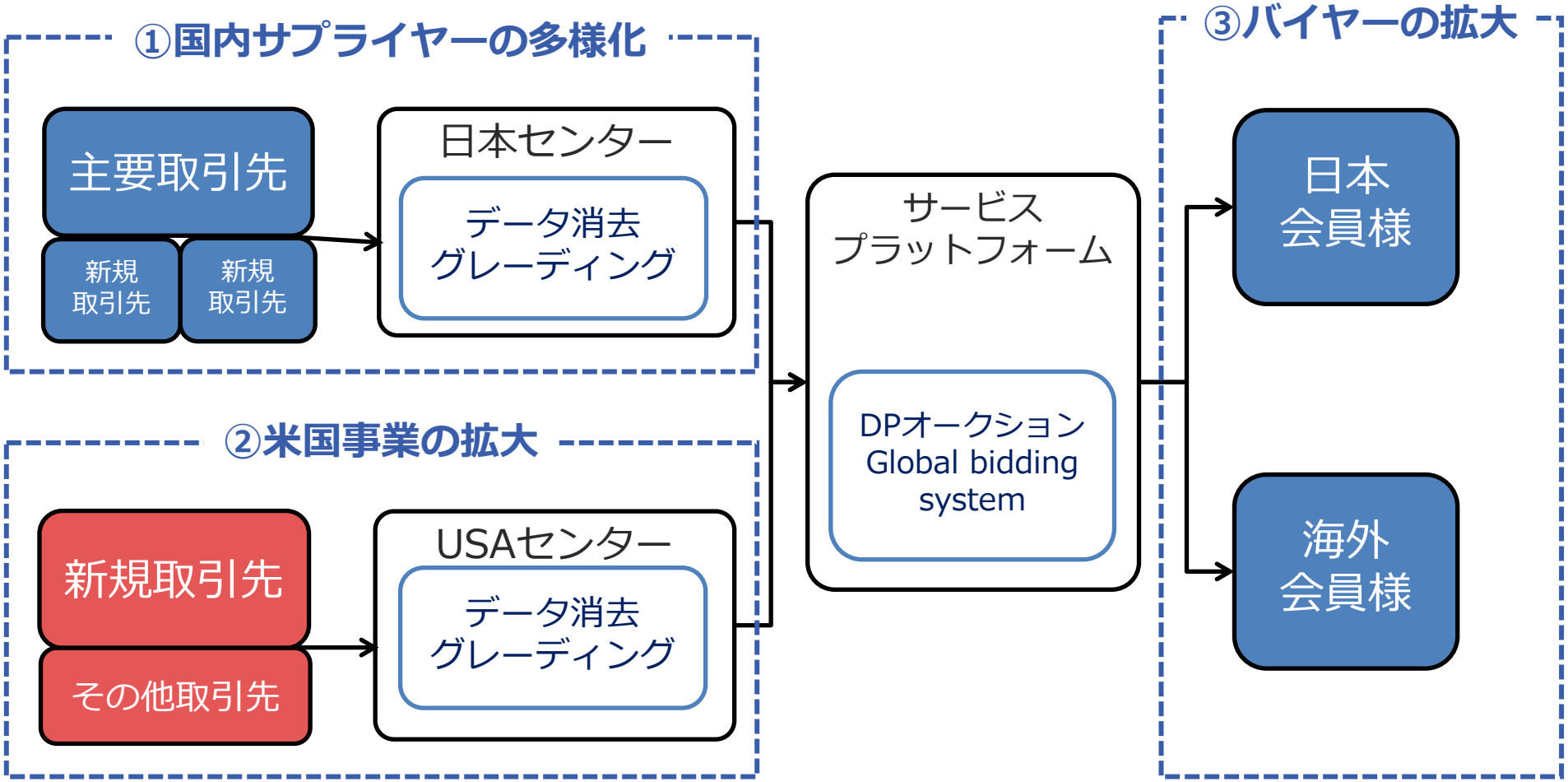
		2019年度上期	
		実績	前年同期比
デジタルプロダクツ事業全体	取扱高	11,353百万円	+4.7%
	流通台数	784,595台	△6.4%
	総会員数	530	+6.6%

© 2019 AUCNET INC.

デジタルプロダクツ事業　成長への取組

AUCNET

■ 調達、販売の多様化と流通規模の拡大



© 2019 AUCNET INC.

デジタルプロダクツ事業　成長への取組

①　国内サプライヤーの多様化

- 政策や消費税増税等により、今後の国内スマートフォン市場の見通しは厳しく、一定の流通台数を確保するための施策が必要
- 流通台数の維持・拡大のため、４月から主要取引先との契約内容を大幅に変更したうえで、業務受託範囲を拡大
- 将来的な経費削減のため、国内のセンターを一拠点に集約し効率化
- 調達の多様化を図るため、複数の新規取引先との交渉を進行

2019年 ４月以降	• 主要取引先より、全量をオークネットセンターが引受け、データ消去・グレーディングのうえ、オークネットＤＰオークションで全量流通を開始

- **国内の中古スマートフォン流通量の維持、安定化**
- **多様なサプライヤーを確保することによる流通量の拡大**

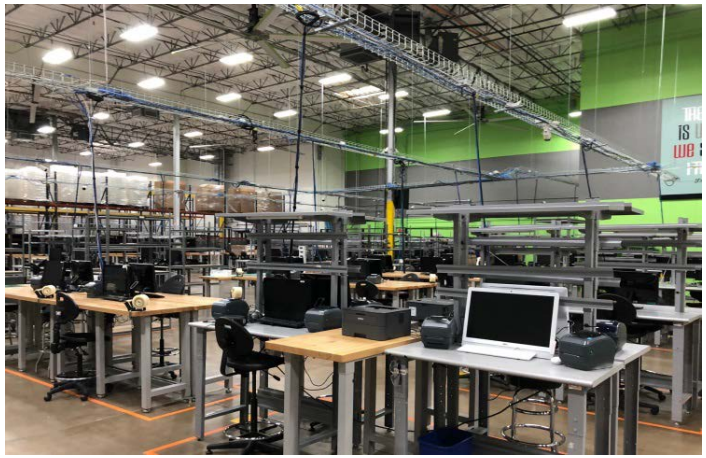
© 2019 AUCNET INC.

デジタルプロダクツ事業　成長への取組

②　米国事業の拡大　米国拠点の本格稼働

- 2018年11月にデラウエア法人ADP USA設立
- テキサス州の大手中古スマートフォン流通事業者より、商品化施設や付帯設備、経営陣や従業員を継承し、日本と同規模の米国拠点を確保
- 既に操業に必要なＲ２認証※とISO14001を併せて取得

※ R2(Responsible Recycling)とは、米国環境保護庁の指導の下、電気・電子機器リサイクル関連業者に対し責任ある行動を促進させ、その行動を評価するために開発された自主的な原則・ガイドラインのこと



- **米国拠点の本格稼働のため、各種準備施策を実施**
- **米国取引先との事業提携により、流通量の拡大を目指す**

© 2019 AUCNET INC.

デジタルプロダクツ事業　成長への取組

②　米国事業の拡大　米国企業との提携による流通確保

- 2019年6月よりPhobio社と資本提携、Phobio社に流通するスマートフォンの取り扱いを目指す

phobio

- 2010年にジョージア州アトランタにて創業、主にモバイルやＰＣ市場におけるオンライントレードインシステム(ユーザー下取りシステム)の開発と運営をドメインとして事業を拡大
- トレードインシステムは自社リソースである一方、現在は商品化と販売を他社に業務委託

消費者 → 大手メーカー・キャリア下取システム → グレーディング・商品化 → 二次流通(BtoB) → バイヤー

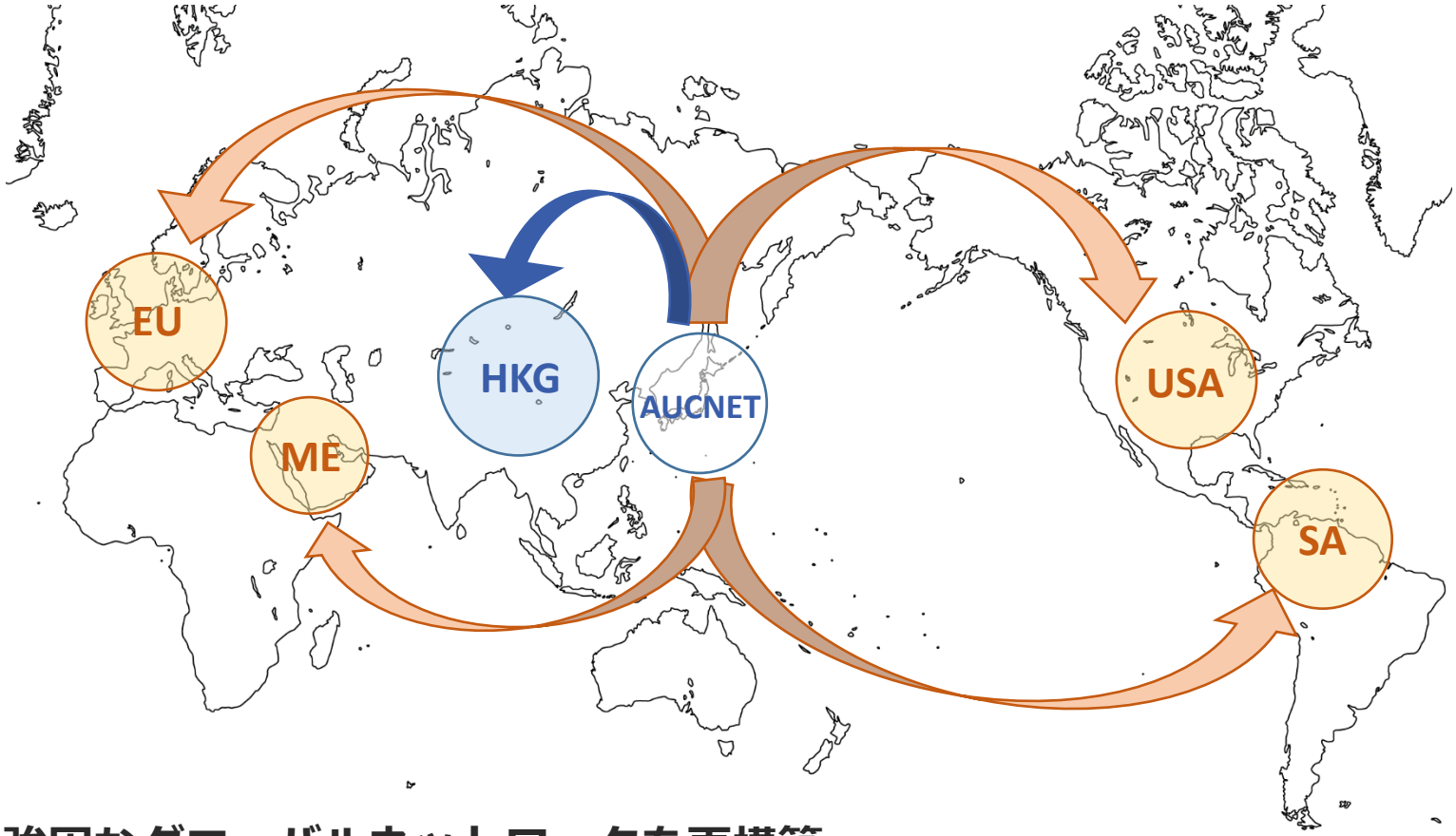
AUCNET　Phobio社に流通するスマートフォンの商品化と販売を受託

- **Phobio社との資本・事業提携を通じ、米国における調達力拡大**
- **その他米国のキャリア等とも継続して交渉し、多様なサプライヤーからの商品調達を目指す**

© 2019 AUCNET INC.

③　バイヤーの拡大

- 従来の海外バイヤーは香港がメイン
- 欧州を筆頭に、中東、南米でバイヤーを拡充し、グローバルネットワークを強化
- 小売りに近いバイヤーも開拓し、ネットワークを増強



- **より強固なグローバルネットワークを再構築**

© 2019 AUCNET IN

３．　セグメント状況

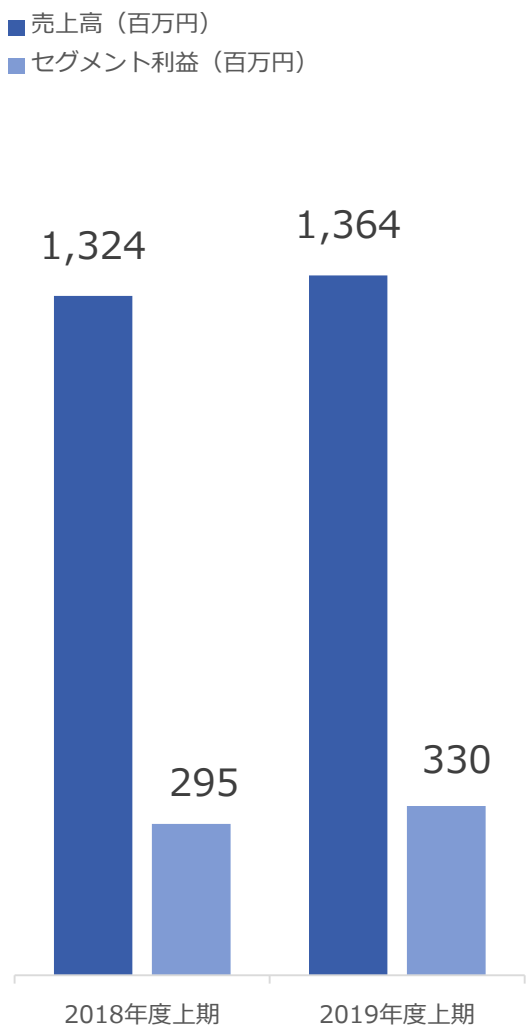
四輪事業

デジタルプロダクツ事業

その他情報流通事業

その他情報流通事業　上期実績

■前年同期比　増収増益



ブランド品

- 時計・ジュエリーを中心にマーケティングの強化に努め、取扱高・成約点数がそれぞれ増加
- 海外バイヤーの開拓が順調に進み、海外落札が大幅に増加

中古バイク

- 営業及び各種施策の奏功により成約率は増加するが、出品台数の確保に苦戦し、成約台数は減少
- レンタルサービスは、稼働台数が前年同期を上回り、堅調に推移

花き（切花・鉢物）

- デジタルマーケティング活動や花屋向けの仕入れWebサービス「お取寄取引」の機能追加等の会員拡大施策を推進し、取扱高が増加

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　上期実績KPI

AUCNET

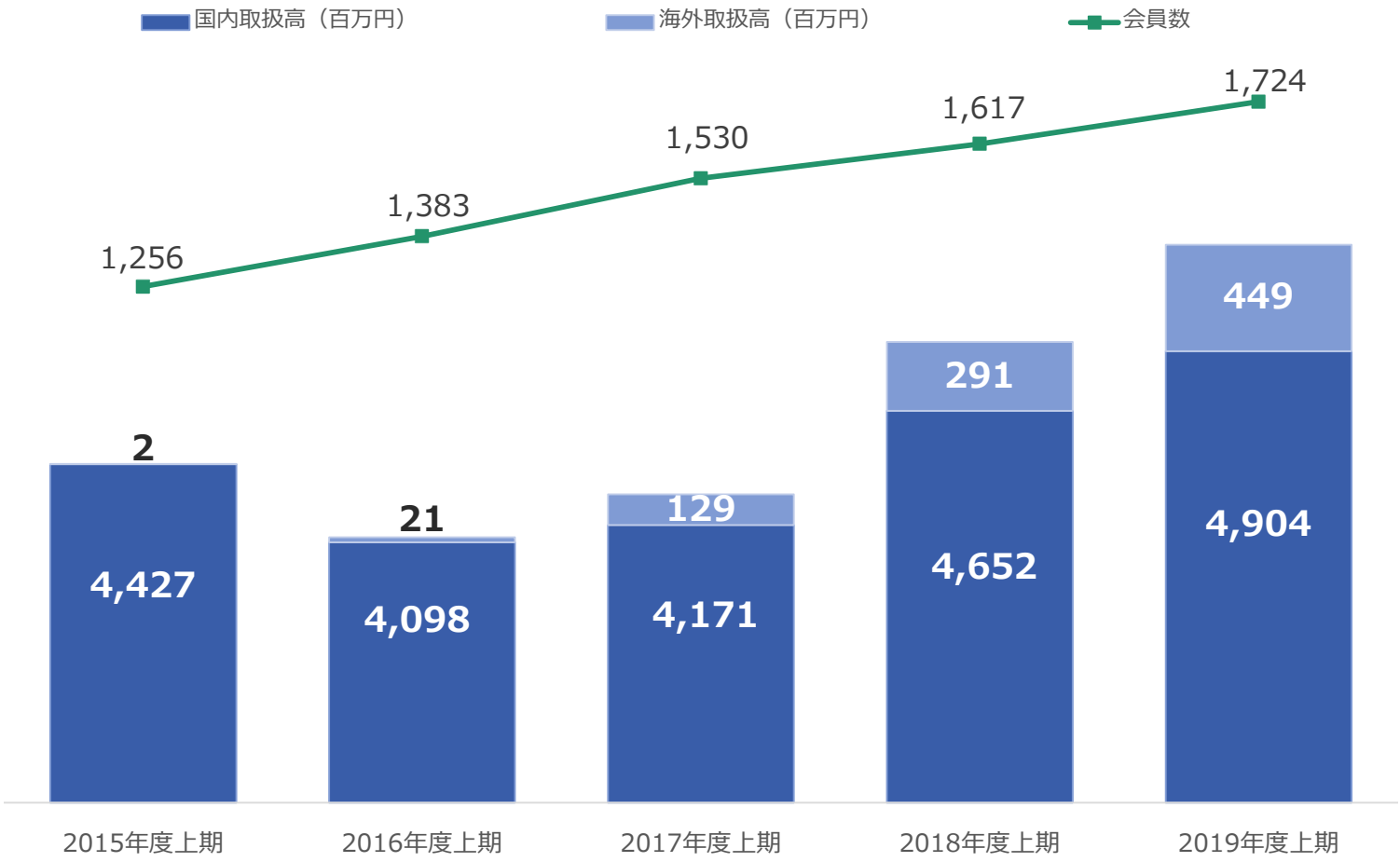
		2019年度上期	
		実績	前年同期比
ブランド品	取扱高	5,353百万円	+8.3%
	総出品商材数	238,321点	+15.5%
	成約率	71.7%	△3.5pt
	総会員数	1,724	+6.6%
中古バイク	取扱高	3,390百万円	△7.8%
	総出品台数	27,601台	△12.7%
	成約率※	50.2%	+6.0pt
	総会員数	4,537	△0.8%
花き（切花・鉢物）	取扱高	2,970百万円	+1.1%
	総会員数（買参者）	1,078	△0.6%
	総会員数（生産者）	3,075	△2.1%

※ 成約台数を総出品台数の中から実際にオークションに出品された純出品台数で除して算出しております。

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　ブランド品　実績推移

ブランド品の取扱高・会員数の推移



- **ブランド品は、国内外のオークションともに好調に推移**

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　ブランド品　成長への取組

国内流通の持続的強化

- 東京質屋協同組合とインターネットオークションに関わる業務提携を締結
- Webサイト刷新による会員の利便性向上
- 顧客満足度調査の実施による会員ニーズの把握と継続的な満足度向上の実現

海外流通展開の加速

- EUマーケット調査を実施し、EUにおける新規会員を開拓
- 米国企業LePrix（会員500社以上）と更なる連携強化
- シンガポール大手企業との合弁会社 SG E-AUCTION PTE. LTD. のオークションの収益化

- **国内流通の持続的成長と海外流通の指数的成長により、ブランドオークションの更なる成長を実現**

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　中古バイク　成長への取組

AUCNET

レンタルバイク

- 初期導入時の負担が軽く、低価格で開始できることが特徴のレンタルバイク事業
- レンタル稼働台数・新規入会数ともに、上期実績は前年同期を上回り堅調に推移
- 引き続きレンタル加盟・レンタル稼働推進を追求

サブスクリプションサービス

- 多数の高品質車両から、好きなバイクを選んで乗ることができる、個人向け短期間バイクリース
- 気に入ったバイクは、リース期間終了後に購入も可能
- ６月よりモニターテストによる検証開始

- **レンタルを始めとした、会員店支援サービスを推進**
- **停滞した国内市場を活性化させるべく、サブスクリプション等の新しいバイク流通の構築を推進し、新しい市場・需要を創出**

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　花き（切花・鉢物）成長への取組

お取寄取引

- 作付け情報から好みや必要な花材・品種を選択し、必要な本数のみでミックス箱出荷を依頼できる「オーダーミックス」機能で、買参ターゲットの拡大を企図
- お取寄取引に花き資材を追加、ワンストップサービスとしてさらなる利便性向上

新しい流通への挑戦

- 物流センターにおいて、切花日持ち検査室の運用（温度管理・湿度管理を行い、特定品目の日持ち性を検査）を開始
- 花き流通における日持ち性向上を目指し、流通部門として『花き日持ち品質管理認証』 ※を取得

※ 花き業界全体の日持ち性向上に対する意識の向上と、一般への花き品質アピールによる消費拡大を目的とする、MPSジャパンによる認証制度

- **お取寄取引のサービス認知・拡充を徹底し、更なる利用促進を追求**
- **流通事業者として、花き流通の品質維持・消費拡大に貢献**

© 2019 AUCNET INC.

成長戦略

新事業分野

既存事業分野

新規事業分野の拡充

・強みを活かしたビジネス展開や新サービスの開発
・新たな情報流通スキームの構築

下記サービスをスタート

iryoo.comやTenant Book等

既存事業の強化

・流通規模の持続的拡大
・会員店支援サービスの拡充
・BPOサービスへの展開

下記商材を流通

中古車/中古スマートフォン・PC
ブランド品/中古バイク/花き/中古医療機器

海外事業の拡大

・既存事業の海外展開
・新規事業への拡大
・クロスボーダー取引の展開

下記事業に注力

中古スマートフォン流通において米国拠点の本格稼働

ブランド品において米国企業との連携強化

国　内　　海　外

© 2019 AUCNET INC.

あしたの流通を創造する

私たちオークネットグループは、
様々な情報に「信頼」という価値をつけて新たな流通を創造し続ける企業です。
お客様に価値あるサービス・活きた情報をお届けし、合理的な流通を促進することにより、
環境負荷が小さく、地球にやさしい情報流通社会の実現に貢献します。
私たちは、お客様が求めるサービスを常に追求し、真に信頼され、期待される企業を目指します。

AUCNET

４．　参考資料

貸借対照表

（単位：百万円）

資産	2018年12月期末	2019年6月期末	
	金額	金額	増減
流動資産	21,322	**22,332**	+1,010
現金及び預金	16,489	**15,744**	△744
オークション貸勘定	2,639	**4,571**	+1,932
その他	2,193	**2,016**	△176
固定資産	5,934	**6,631**	+696
有形固定資産	1,551	**1,498**	△53
無形固定資産	1,393	**1,396**	+3
その他	2,989	**3,735**	+746
資産合計	27,257	**28,964**	+1,706

負債・純資産	2018年12月期末	2019年6月期末	
	金額	金額	増減
流動負債	7,319	**8,609**	+1,289
オークション借勘定	4,692	**6,434**	+1,741
その他	2,626	**2,174**	△451
固定負債	2,523	**2,503**	△20
退職給付に係る負債	1,705	**1,573**	△131
その他	818	**929**	+111
負債合計	9,843	**11,112**	+1,268
純資産合計	17,413	**17,851**	+437
負債・純資産合計	27,257	**28,964**	+1,706

© 2019 AUCNET INC.

キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

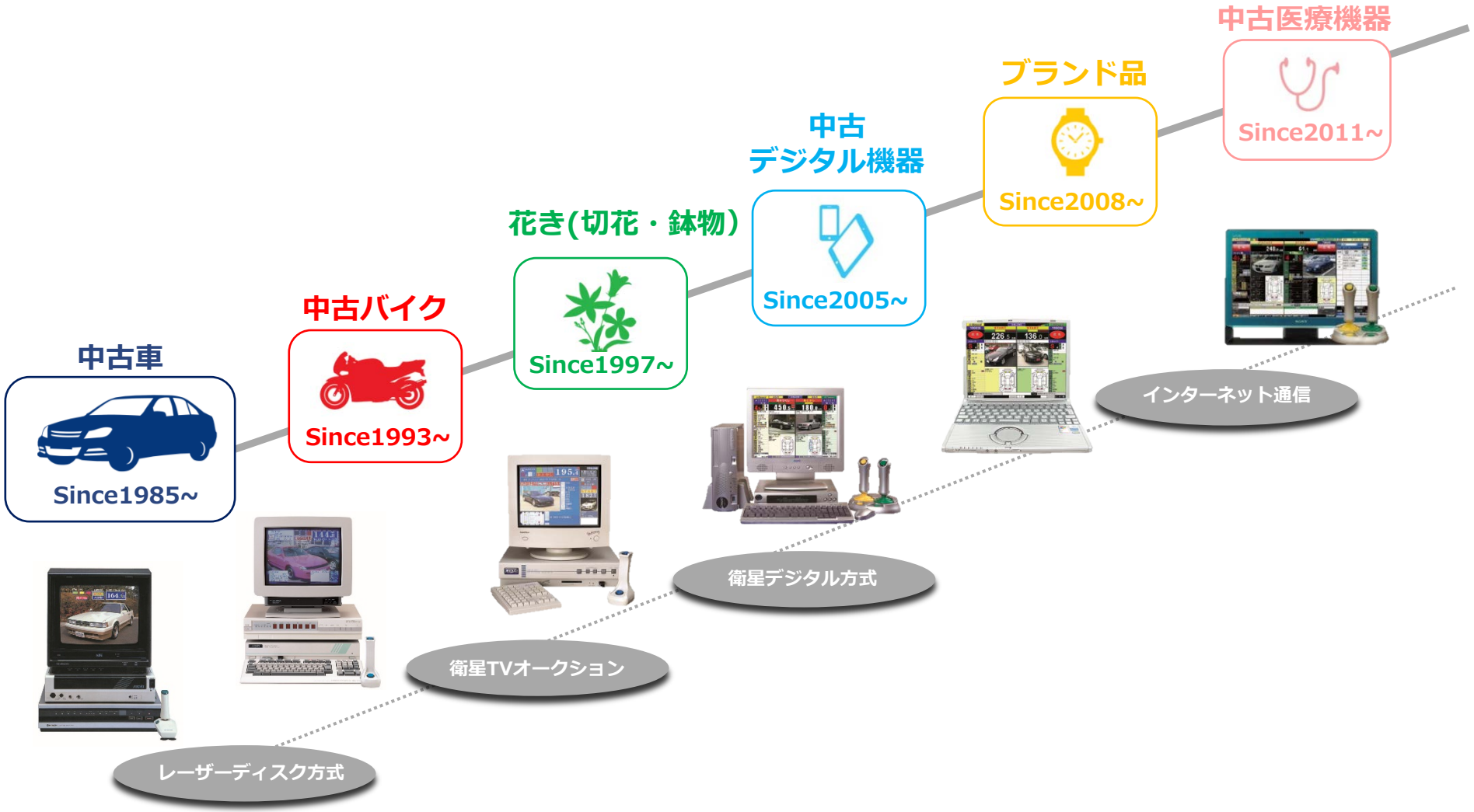
	2018年度上期	2019年度上期	
	実績	実績	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	918	**673**	△245
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514	**△1,045**	△531
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452	**△370**	+82
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,927	**14,894**	△32

© 2019 AUCNET INC.

オークネットの歩み

AUCNET

中古車オークションから事業をスタート
常に最先端のテクノロジーを活用し、オークションビジネスを展開



© 2019 AUCNET INC.

オークネットの流通規模（2018年度実績）

AUCNET

取扱高総額 **3,813** 億円

会員数 **25,167** 社

四輪事業

取扱高

3,376億円

デジタルプロダクツ事業

取扱高

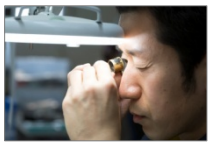
202億円

その他情報流通事業

ブランド品

取扱高

99億円



中古バイク

取扱高

71億円

花き(切花・鉢物)

取扱高

63億円

※ 取扱高は、各事業における当社のサービスを通じて流通した商材の成約代金です。
会員数は、同一事業内の複数サービス利用会員を除いて算出しております（2018年12月期末時点）。

© 2019 AUCNET INC.

四輪事業　概要

AUCNET

中古車オークションを軸に、中古車流通をトータルサポート

創業以来、現車オークション会場を持たないオンライン・オークション事業を展開

中古車流通の要

車両検査サービス（AIS）

- 国内全域の出張型検査・評価サービスを約190名※の検査員で展開

※2019年6月末現在

当社主催の中古車流通

中古車オークション

- 高年式低走行車両が多数出品
- 店頭販売しながら出品可能

共有在庫市場

- 約4万台の店頭在庫情報※を会員間で共有し、商談取引

※2019年6月末現在

他会場提携の中古車流通

落札代行サービス（アイオーク）

- 全国113※の現車オークション会場等と接続し、出品・落札を代行

ライブ中継オークション

- 全国75※の現車オークション会場と提携し中継

※2019年6月末現在

© 2019 AUCNET INC.

デジタルプロダクツ事業　概要

AUCNET

中古スマートフォン・中古PC及びその他デジタル機器流通サービスを提供
商品化から流通まで、BPOサービスを展開

国内事業

出品会員　商材を発送

センターへ入庫

①検品・データ消去・評価
②撮影
③登録

オークション開催

毎週金曜日開催

落札会員へ商品を発送

主に国内で流通

海外事業

出品会員　商材を発送

センターにて商品化

①検品・データ消去・評価
②登録

blancco technology group

◆データ消去ソフト使用
※(株)ブランコ･ジャパン：
当社持分法適用会社(49%)

オンライン取引

落札会員へ商品を発送

東南アジア・香港・米国・欧州等、海外で流通

© 2019 AUCNET INC.

その他情報流通事業　概要

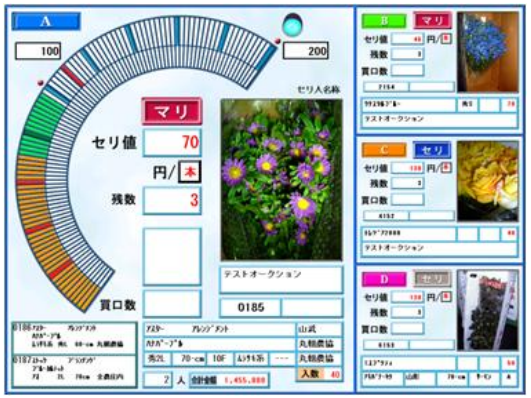
AUCNET

オンラインオークションにより、各種商材を流通
さらなる会員向けサービスの拡充を図る

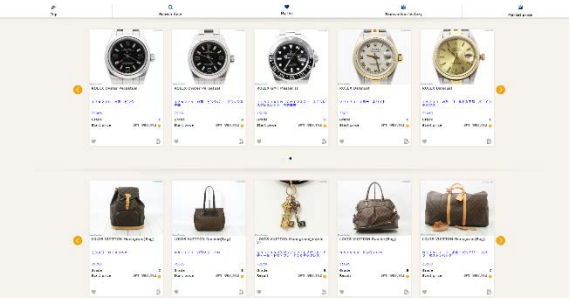
ブランド品

中古バイク

花き（切花・鉢物）

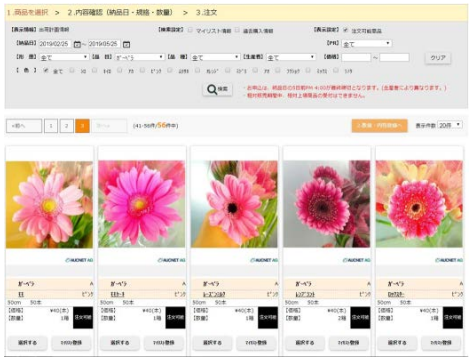


海外向けサービス
AUC Marketplace



会員向けサービス
レンタルバイク

新サービス
お取寄取引



© 2019 AUCNET INC.

免責事項

- 本資料の内容は、当社に関連する見通し、将来に関する計画等が記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報による判断及び過程に基づいたものであり、様々な要因の変化により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

© 2019 AUCNET INC.